

大相撲の阿武松部屋が古賀神社にやってくる

来月 11 月 10 日から始まる大相撲の九州場所に向け、今年から阿武松（おうのまつ）部屋が、市役所前の古賀神社境内にある演舞場と旧社務所に宿舍を構えます。すでに 10 月 18 日から若手力士が古賀入りしており、土俵の整備や地元幼稚園での交流などを行っています。近年、盛り上がりを見せる大相撲を、古賀市民の方が身近で楽しめる機会が増えることは喜ばしく、これからさまざまな連携を考えてまいります。

10 月 28 日（月）に、阿武松親方が田辺市長を表敬訪問します。

■阿武松部屋とは

阿武松親方（元前頭大道）のもとで、幕内力士の阿武剋や十両の阿武咲などが在籍しており、先代の親方は白いウルフと呼ばれた益荒男。

■市長への表敬訪問

日時：令和 6 年 10 月 28 日（月） 9:00～

場所：市役所 A 応接室

訪問者：阿武松親方、力士数名、高原伸二様（古賀神社）

■古賀神社の特徴

毎年にごわいを見せる秋季例大祭（古賀神社放生会）が、市役所駐車場で開催されています。また、豊作の願いを込められた葵の葉を型取った手水鉢がハートに見えることから、昨今は縁結びのスポットとしても知られています。

【問い合わせ先】

古賀市役所 経営戦略課

担当：星野

電話：092-942-1113